



いしのまき 地域だより



150 MIYAGI
150th ANNIVERSARY
第20号

令和4年12月28日発行
宮城県東部地方振興事務所

Instagram「いいねっ! いしのまき」フォトコンテスト受賞作品決定!

グランプリ受賞作品



おながわみなと祭り・女川町

準グランプリ受賞作品 2点



White Deer (Oshika)・石巻市
(現在鑑賞時間は10時~17時です)



ブルーインパルス・東松島市

宮城県東部地方振興事務所では、令和2年4月から公式SNS（フェイスブック・ツイッター・Instagram）を開設し、石巻市・東松島市・女川町内のイベントや観光、グルメなど地域の魅力を広く発信しています。宮城県制150周年を記念し、自然豊かでおいしいものがたくさん揃った石巻地域の魅力をより多くの方々に知っていただくため、東部地方振興事務所公式Instagram「いいねっ! いしのまき」でフォトコンテストを開催しました。

「みんなに見せたい石巻・東松島・女川のうみまちそら」をテーマに募集したところ、700件を超える多数の投稿が寄せられました。12月に実施した審査会でグランプリを1点、準グランプリを2点決定しましたので御紹介します。今回受賞した作品は、宮城県石巻合同庁舎1階ロビーでも展示を予定していますので、ぜひ御覧ください。

地域産業・企業の魅力を知っていただくバスツアーを開催しました！



造船会社見学



ビール醸造所見学

11月5日(土), 石巻商業高校の保護者を対象とした「おとなの企業見学バスツアー」を開催しました。

このツアーは, 高校生の進路に大きく影響を与える保護者に管内の魅力ある産業や企業をより知っていただくことで, お子さんに石巻地域への就職を勧めていただくとするものです。

ツアーでは, まき網船登載艇の建造では国内シェア約8割を誇る造船会社や, 石巻に雇用の創出と交流の場づくりを創出するため努力している農業法人が運営するビール醸造所を見学したほか, 管内の基幹産業の一つである水産業への理解を深めてもらうため, 全国的にも先駆的な取組を行っている法人や, 独自の取組により知名度を上げている水産加工事業者による講演を行いました。また, G20 大阪サミット夕食会で提供された, 石巻のお茶屋さんが製造・販売する和紅茶をお配りするなど, 様々な点から管内の産業・企業に触れていただきました。

こうした取組を通じ, 多くの若者に石巻地域へ就職していただき, その力を余すことなく発揮してもらいたいと思います。

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 地方振興部 商工・振興第一班 電話番号 0225-95-1414

「山大 Sustainable ふれあいコンサート in 石巻合庁」を開催しました



第4回コンサートの様子



第5回コンサートの様子

令和4年度「山大 Sustainable (サステイナブル) ふれあいコンサート in 石巻合庁」の第4回を10月26日(水), 第5回を11月30日(水)に開催しました。

第4回はオーボエ, クラリネット, ピアノのアンサンブルグループ「アンサンブル♪フェリーチェ」の皆さんが出演。赤とんぼなどの季節を感じる曲や映画音楽など, 芸術の秋を体感する素敵な演奏に会場からは多くの拍手が送られました。

第5回の出演は「フォークギターサークル ライラックス」の皆さん。石巻ゆかりの大漁唄い込みで始まったステージは, 昭和名曲メドレーやフォークソング名曲メドレーなど, 耳なじみのある構成で会場を大いに楽しませてくれました。

また, 第4回は石巻北高等学校が, 第5回は石巻地域生活研究グループ連絡協議会と石巻地区 4H クラブ連絡協議会の皆さんが新鮮な野菜やシクラメン, 農産加工品等を販売し, 多くの方々に購入いただきました。

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 地方振興部 振興第二班 電話番号 0225-95-1767

「令和4年度石巻地域農福連携推進研修会」を開催しました



研修会の様子

農福連携は、障害者等が農業分野で活躍することを通じ、自信や生きがいを持って社会参画を実現していく取組です。石巻地域での農福連携の取組拡大を図るため、12月1日に石巻合同庁舎において「石巻地域農福連携推進研修会」を開催しました。

研修会では、福島県授産事業振興会の農福連携総括コーディネーターとして活躍されている渡部栄昭氏から「福島県の農福連携～マッチングの現状と課題～」と題して講演がありました。福島県における農福

連携の支援体制をはじめ、マッチング支援の実際、障がい福祉サービス事業所における6次化商品のブランド力向上等、渡部氏の豊富な経験を基に具体的にお話いただき、非常に興味深い内容でした。

出席者は農業関係者・福祉関係者等約40人で、講師の話しに熱心に耳を傾け、農福連携、マッチング支援の実際について理解を深める有意義な研修会になりました。

■ お問い合わせ 東部地方振興事務所 農業振興部 農業振興班 電話番号 0225-95-7809

鳥インフルエンザ等の発生に備えた防疫演習を実施しました



机上演習模擬会議の様子

鳥インフルエンザや豚熱等の発生に備え、関係機関との役割分担の確認と連携強化のために防疫演習として11月9日（水）に石巻合同庁舎にて机上演習と初動対応訓練を実施しました。

机上演習では、管内養鶏場での発生を想定し、異常鶏の通報から防疫作業開始までの時間経過を意識しながら計3回の模擬会議を実施し、各関係機関との情報伝達について、一連の流れを確認しました。

初動対応訓練では、石巻合同庁舎大会議室に支援センター（防疫作業に従事する職員が集合する施設）を、屋外に農場テントを設営する訓練を行い、防護服の着用、防護服着脱サポート、健康観察など支援センターから出発して農場から帰還するまでの対応について、それぞれの役割分担、初動対応における準備、手順などを確認し、有事の際の円滑な連携について認識を深めました。

今回の演習を有事における伝染病まん延防止のための迅速な対応に活かしてまいります。



初動対応訓練

■ お問い合わせ 東部地方振興事務所 畜産振興部 畜産振興班 電話番号 0225-95-1438

特定家畜伝染病の発生に備えた防疫（埋却）演習を実施しました



協定書の手渡し式



消石灰散布の演習の様子

11月15日（火）、東松島市川下原田にて、特定家畜伝染病の発生に備えた防疫（埋却）演習を実施しました。平成30年度に実施して以来二度目の開催となり、県建設業協会石巻支部、県、東松島市などの関係者約100名が参加しました。

当所では、10月31日（月）に特定家畜伝染病発生時の防疫措置への協力業務に関する地域協定を建設業協会石巻支部と締結しており、演習に先立って協定書の手渡し式が行われました。

建設業協会石巻支部の佐藤昌良支部長からは「ワンチームで、万全の体制で立ち向かおう」とお言葉を頂戴し、当所の小林一裕所長からは「限られた時間内に適切に防疫措置を行うための手順などを演習で確認してほしい」と挨拶しました。

防疫演習では、防護服の着脱や埋却溝への消石灰散布、汚染物に見立てた袋の投入等、埋却時における一連の作業について実演しながら学びました。

当部では今回の演習を踏まえ、より適切・迅速な防疫措置に向けての対策を講じていきます。

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 農業農村整備部 農村振興班 電話番号 0225-95-7922

再造林促進の取組による植樹式を開催しました



植樹作業の様子



植樹式参加者

人工林の伐採後に再び苗木を植え、森林資源を造成する「再造林」を進めるため、(株)山大（苗木代の提供）、石巻地区森林組合（造林地の調整）及び宮城県（取組PR等）の3者で推進協定を締結（R2.6）しています。

この協定に基づく植樹式が11月28日に開催され、関係者42人が、石巻市北上町の現地（伐採跡地）に、スギ苗木（低花粉品種）700本を植栽しました。

特に、現地で伐採された木材で新社屋を建設中の東北ボーリング（株）（仙台市若林区）の皆さんには、震災復興支援としてこの植樹にも参加をいただきました。また、(株)山大を通じて取組へ支援いただいたB X カネシン（株）（住宅資材メーカー）の皆さんも東京から駆けつけていただくなど、取組の輪が広がっています。

このような取組により、地域環境の保全やSDGsの達成が着実に進むよう、多様な関係者との連携がより一層重要になっています。

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 林業振興部 林業振興班 電話番号 0225-95-1436

令和5年度の訓練生を募集します ～普通課程一般選考（二次募集）～



金属加工科の「アーク溶接実習」



木工科の「整理箱制作実習」

将来、技術を身に付けて就職したいと考えている方、本校で職業訓練を受けてみませんか。

○募集訓練科 自動車整備科，金属加工科，木工科

○募集期間 令和5年1月4日（水）～1月27日（金）

○選考日 令和5年2月14日（火）

○合格発表 令和5年2月20日（月）

本校は、過去に多数の技術者を送り出してきた歴史のある職業能力開発校です。

令和4年度の普通課程では、自動車整備科，金属加工科，木工科の3科で、総勢33人が将来の技術者を目指して職業訓練に励んでいます。

訓練の見学については、お電話等での事前の御連絡により随時受け付けています。学生達が訓練に励んでいる様子を見ることができますので、応募をお考えの方は、是非見学にお越しください。

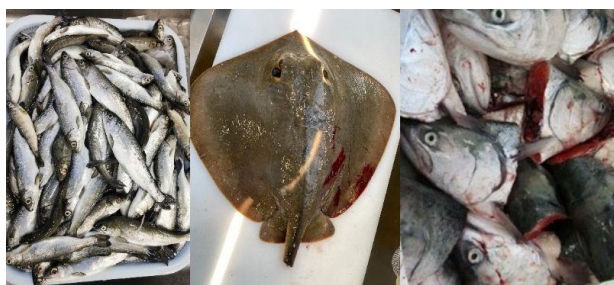
詳しくは、当校HPを御覧ください。

<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/is-kougi/>

■お問い合わせ 石巻高等技術専門学校 訓練班

電話番号 0225-22-1719

水産加工開発チーム「低・未利用魚」等の研究を行っています！



(左：ギンザケ稚魚，中：エイ，右：ギンザケアラ)



試作した加工品(エイヒレ)，Instagram QRコード



MIYAGI_SUISANGIJUTSU_KAKOKEN

宮城県水産技術総合センター水産加工開発チームでは、水産加工公開実験棟(石巻市魚町)を拠点に、県産水産物についての加工研究や実験棟内の加工機器類を利用した水産加工企業等への技術支援・相談対応を行っています。

近年、水産加工業界でも環境に配慮した持続的な生産・消費に向けた取組が求められています。海面養殖の規格に合わないギンザケ稚魚，市場で値がつかないエイ等のほか，加工場で排出される加工残渣の活用といった相談も増えてきており，そのままにはもったいない，いわゆる「低・未利用魚」等の利活用が業界では望まれています。

当チームでは「低・未利用魚」等の成分分析，加工特性の把握，それらを踏まえた加工品試作，企業への情報提供等により，加工利用促進・消費拡大を目指した取組を実施しております。「低・未利用魚」のレシピ等を随時更新していますので，興味のある方は当チームHP，Instagramをチェックしてみてください！

■お問い合わせ 宮城県水産技術総合センター 水産加工開発チーム

電話番号 0225-93-6703

みやぎ東日本大震災津波伝承館でマンホールカードの配布を行っています



マンホールカード表面



裏面

東部下水道事務所で管理する北上川下流流域及び北上川下流東部流域のPRキャラクター「もぐベエ」と「カウパ」がデザインされたマンホールカードは、宮城県慶長使節船ミュージアム（サン・ファン館）がリニューアル工事により休館となるため、令和4年11月1日から配布施設が「みやぎ東日本大震災津波伝承館」へ変更となりました。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から休止していた石巻浄化センターでの配布についても、近日

中に再開する予定です。引き続き、多くの皆様の御来場をお待ちしております。

【配布施設／日時】みやぎ東日本大震災津波伝承館／9：00～16：30

※休館日：毎週月曜日、年末年始（12月29日～1月4日）

※毎月11日は曜日・祝日にかかわらず開館

■お問い合わせ 東部下水道事務所 施設管理班 電話番号 0225-23-7382

子どもも大人も楽しめる！「ぼうさいキッズパーク」を開催しました



「ガラクタでわかる！？地震のおこりかた実験」の様子



「建物ってなんで揺れるの？」の様子

11月23日（水・祝）、みやぎ東日本大震災津波伝承館を会場に、子どもたちに防災への関心を高めてもらう特別企画「ぼうさいキッズパーク」を開催しました。

第1部では、東北大学災害科学国際研究所の福島洋准教授から「ガラクタでわかる！？地震のおこりかた実験」、第2部では、同研究所の榎田竜太准教授から「建物ってなんで揺れるの？」のテーマで地震の起こる仕組みや建物の揺れる理由について教えていただきました。

第1部、第2部合わせて42名の方に御参加いただき、親子で楽しみながら実験に取り組まれる様子が見られました。参加者からは、「楽しかった！」「家でも地震や災害について話してみたい」との感想をいただきました。ぜひぜひ、御家庭での「防災のきっかけづくり」としていただけたらと思います。

みやぎ東日本大震災津波伝承館では、毎週土曜日の語り部講話など、様々な企画を開催予定です。皆様の御来館をお待ちしております。

■お問い合わせ みやぎ東日本大震災津波伝承館 電話番号 0225-98-8081



みやぎ水産の日



宮城県では、県内で獲れるおいしい水産物や水産加工品を県民の皆様にもっともっと知ってもらい、食べてもらうために、毎月第3水曜日を「みやぎ水産の日」と制定しました。

東日本大震災からの復興を図るため、県内水産物の消費拡大を目指すとともに、宮城の水産物を学ぶ機会や食べるきっかけになる日として県民の皆様にも親しんでもらえるよう、PR活動を行っています。



1月のおすすめは《タラ》

寒さが厳しくなる冬に産卵のため浅瀬にやってくる「タラ」は、宮城の鍋料理には欠かせない魚です。

「マダラ」の身は、淡白であることから、様々な味付けになじみやすく、調理の仕方でもんな料理にも使用することができます。また、部位ごとに様々なメニューにアレンジでき、捨てる場所がほとんどありません。「マダラ」の白子は「キク」と呼ばれ、「タラキク酢」や「天ぷら」は絶品です。アラと呼ばれる部分も旨味たっぷりの「アラ汁」で楽しめます。

この機会に「タラ」を御賞味ください。



「タラ」と「タラのアラ汁」



2月のおすすめは《ワカメ・メカブ》

宮城県の三陸沿岸で養殖されるワカメは「三陸ワカメ」と呼ばれ、肉厚で弾力性に富み、歯触りも良く抜群のおいしさを誇ります。

また「メカブ」は、「ワカメ」の根元部分にあたります。生の「ワカメ」や「メカブ」は茶色ですが、加熱すると鮮やかな緑色になります。「メカブ」は刻むと粘りが出て、御飯に乗せたり、納豆やとろろなどのネバネバ食材と混ぜても美味しくいただけます。食感も楽しみましょう。

是非、この機会に宮城のシャキシャキ・コリコリの「ワカメ・メカブ」を御賞味ください。



「メカブ」と「メカブのしゃぶしゃぶ」



1～3月のイベント情報

石巻圏域の観光・イベント情報を宮城県 HP に掲載中

<https://www.pref.miyagi.jp/site/kouiki-ishinomaki/tobuevent.html>



1月

1/1(日)	石巻	金華山黄金山神社 初詣歳旦祭
1/1(日)	石巻	道の駅上品の郷 初売り(～1/3)
1/1(日)	東松島	奥松島“嵯峨溪”初日の出クルーズ
1/1(日)	石巻	マンガッタンお正月(～1/2)
1/8(日)	石巻	おがつ 年末年始大抽選会
1/8(日)	石巻	みやぎ東日本大震災津波伝承館特別企画「3.11 げんば探訪」
1/17(火)	石巻	ミニ企画展「サン・ファン号がめざした世界」in 石巻市博物館(～2/12)
1/21(土)	石巻	「萬画の国・いしのまき」石ノ森萬画館第88回特別企画展 「十二国記」山田章博原画展(～4/9)

2月

2/5(日)	石巻	みやぎ東日本大震災津波伝承館特別企画「3.11 学びなおし塾」
2/18(土)	女川	JRイベント列車「風っこ号」発着(～2/19)

3月

3/5(日)	石巻	みやぎ東日本大震災津波伝承館特別企画「3.11 げんば探訪」
3/25(土)	女川	津波伝承女川復幸男
3/26(日)	女川	おながわ春のまつり

SNS「いいねっいしのまき」で『活』な情報発信中

問合せ先

宮城県東部地方振興事務所 地方振興部



Facebook



Twitter



Instagram



TEL 0225-95-1767 FAX 0225-95-1471

E-mail et-sinbk2@pref.miyagi.lg.jp

HP <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/11.html>



東部地方振興事務所 HP